

社会福祉支援科学特別研究 評価ルーブリック（保健福祉学研究科保健福祉学専攻）

| 評価項目  | S～A<br>(25～20点)  | B<br>(19～18点)   | C<br>(17～15点)  | D（1つでも該当すれば不合格）                             |
|---|--|---|--|---|
| 特別研究に主体的に取り組むことができる。<br>(A-2)                       | 指導教員の助言を参考に、特別研究に主体的に取り組むことができる。                       | 指導教員の指導のもと、特別研究に主体的に取り組むことができる。                       | 指導教員の手厚い指導のもと、特別研究に主体的に取り組むことができる。                       | 特別研究に主体的に取り組むことができない。                       |
| 保健福祉領域における諸問題を解決する研究能力を身に付けることができる。<br>(A-2)        | 指導教員の助言を参考に、保健福祉領域における諸問題を解決する研究能力を身に付けることができる。        | 指導教員の指導のもと、保健福祉領域における諸問題を解決する研究能力を身に付けることができる。        | 指導教員の手厚い指導のもと、保健福祉領域における諸問題を解決する研究能力を身に付けることができる。        | 保健福祉領域における諸問題を解決する研究能力を身に付けることができない。        |
| 保健福祉領域における諸問題の解決に向けて、調査・研究を進めることができる。<br>(A-2)      | 指導教員の助言を参考に、保健福祉領域における諸問題の解決に向けて、調査・研究を進めることができる。      | 指導教員の指導のもと、保健福祉領域における諸問題の解決に向けて、調査・研究を進めることができる。      | 指導教員の手厚い指導のもと、保健福祉領域における諸問題の解決に向けて、調査・研究を進めることができる。      | 保健福祉領域における諸問題の解決に向けて、調査・研究を進めることができない。      |
| 研究成果を論文としてまとめ、地域・世界に向けて発信する能力を身に付けることができる。<br>(A-2) | 指導教員の助言を参考に、研究成果を論文としてまとめ、地域・世界に向けて発信する能力を身に付けることができる。 | 指導教員の指導のもと、研究成果を論文としてまとめ、地域・世界に向けて発信する能力を身に付けることができる。 | 指導教員の手厚い指導のもと、研究成果を論文としてまとめ、地域・世界に向けて発信する能力を身に付けることができる。 | 研究成果を論文としてまとめ、地域・世界に向けて発信する能力を身に付けることができない。 |